



ひまわり新聞

介護老人保健施設 ハートランド・ぐらんぱぐらんま広報企画班
〒192-0152 八王子市美山町 1074 TEL 042 (652) 2155

No.
34

発行責任者
平川博之

いち早く「介護プロフェッショナル・キャリア段位制度」を導入しました

キャリア段位制度とは、これまで「見える」化することが難しかった介護職員の「介護技術」を公式な評価基準を用いて、実際に介護している姿を観察して評価するという画期的なものです。評価の段階は初任者の「1」から最高位の「7」まであります。誰でも評価できるわけではなく、一定の研修を受け、試験に合格した者だけが評価者（アセッサー）になれます。ぐらんぱぐらんまには、既に3人のアセッサーがいます。間もなくアセッサーの厳しい評価をクリアできた介護のプロフェッショナル「有段者」が生まれます。柔道場の壁に有段者の名前が並べられた木札を目にすることができますが、これからは介護施設にも介護の「有段者」の木札が並ぶことになるかもしれませんね。利用される方にとって、施設を選ぶ際の目安になるでしょうし、介護職員にとっても自らの職務に対する誇りと責任を自覚することになると思います。これからもケアの質を向上するため全職員で努力してまいります。

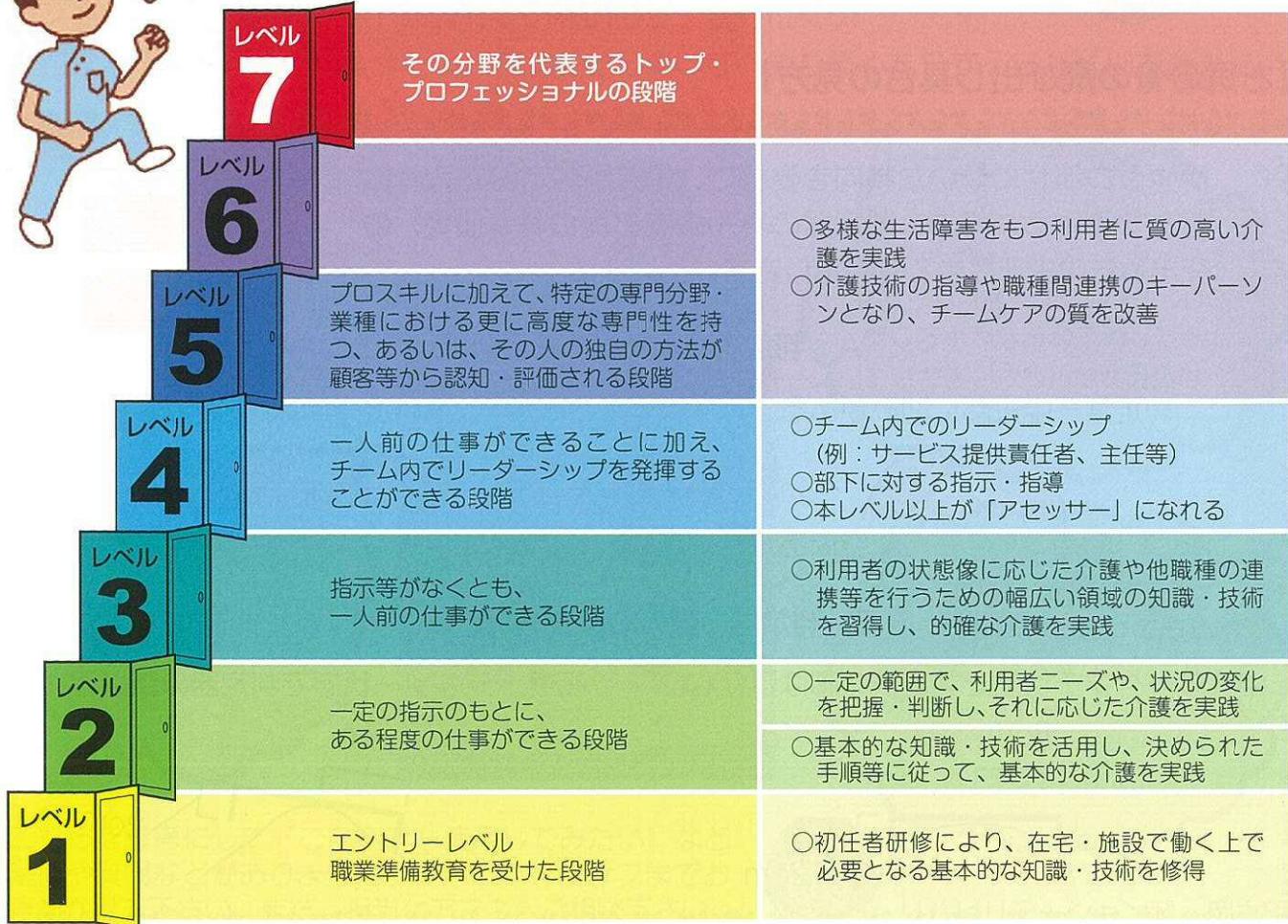
ハートランド・ぐらんぱぐらんまキャリア段位制度アセッサー

村山雄一・雑賀俊裕・堀澤博樹



分野共通の考え方

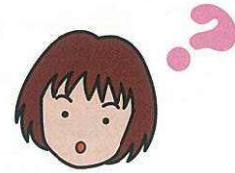
介護プロフェッショナル



※シルバーサービス振興会キャリア段位制度についてのパンフレットより抜粋

当施設では、安眠と健康のため、できる限りご利用者一人ひとりに適したマットレスを提供できるよう努力しています。

【ご利用者に適したマットレスってどう判断しているの?】



褥瘡(床ずれ)の危険度を測るOHスケールを参考にしています!

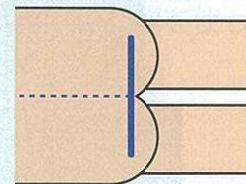
簡単にできるので、「床ずれの心配があるけれど、どんなマットレスを使ったらいいの?」とお悩みの際は、ぜひ参考にしてみてください。

※以下は簡単な表現にしてあります。

OHスケール				評価の仕方	点数
1 ベッド上で寝返りしたり、自力で動けますか?	できる 0点	どちらでもない 1.5点	できない 3点	完全に「できる」、完全に「できない」以外は「どちらでもない」	点
2 お尻の骨(仙骨)の飛び出し具合は?	なし 0点	軽度・中程度 1.5点	高度 3点	判定器を使用して仙骨部を測定→下図を参照	点
3 むくみ(浮腫)	なし 0点	あり 3点		指で5秒押し、指を離してもへこみが消えなければ「あり」	点
4 固く、動きが悪くなっている関節はありますか?	なし 0点	あり 1点		全身の関節の中で1か所でもあれば、「あり」と評価	点
合計				点/10点	

【お尻の骨の飛び出し具合の見方】

ややうつぶせに傾いた横向き姿勢で、骨突出判定器を背骨に直交するように持ち、判定器の真ん中をお尻の骨(仙骨)の突出した中央部に当てて判定します。



A 判定器の水平な方を用いる

正常→中央部に凹みがある

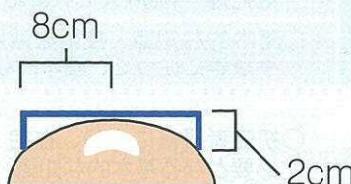


軽度→ほぼ平ら

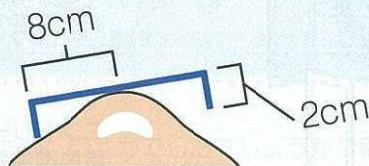


B 判定器の脚のある方を用いる

中等度→ベンチ状態で判定器の脚は浮かない



高度→シーソー状態で判定器の脚が浮く



【OHスケールの合計点数とマットレスの目安】

合計点数	危険度	マットレスの目安
0点	床ずれになりにくい	普通の布団、ベッドマットレス
1～3点	少し床ずれになりやすい	厚さ10cm未満の体圧分散マットレス
4～6点	床ずれになりやすい	厚さ10cm以上の高機能体圧分散マットレス
7～10点	かなり床ずれになりやすい	コンピューター制御エアマットレス (コンピューターにより、マットレス内の空気圧を適切に調整してくれるもの)

※体圧分散マットレスとは？

からだの骨が出張っているところ等、局所的にかかる圧を全体に分散して和らげてくれる機能のあるものです。

また、マットレスには様々な種類がありますので、床ずれの危険度だけでなく、ご利用者一人ひとりの状態にあわせて、選択をしています。



例えば…（これはほんの一例ですが）

- ・かなり床ずれになりやすい（OHスケール7～10点）
- ・ふわふわしたベッドは慣れていないので、眠りにくい
- ・ベッドサイドで座ったり、ベッドから車いすへ乗り移ったりするリハビリを進めたい

このような方には、このマットレス!!



腰からお尻のあたりは床ずれになりやすい場所ですが、エアマットになっているので、一点にかかる圧を和らげてくれる効果がとても高いです。

上に薄いウレタンのマットレスが敷かれているため、エアマット（空気のマットレス）で感じるようなふわふわした感じがせず、からだも沈み込みません。

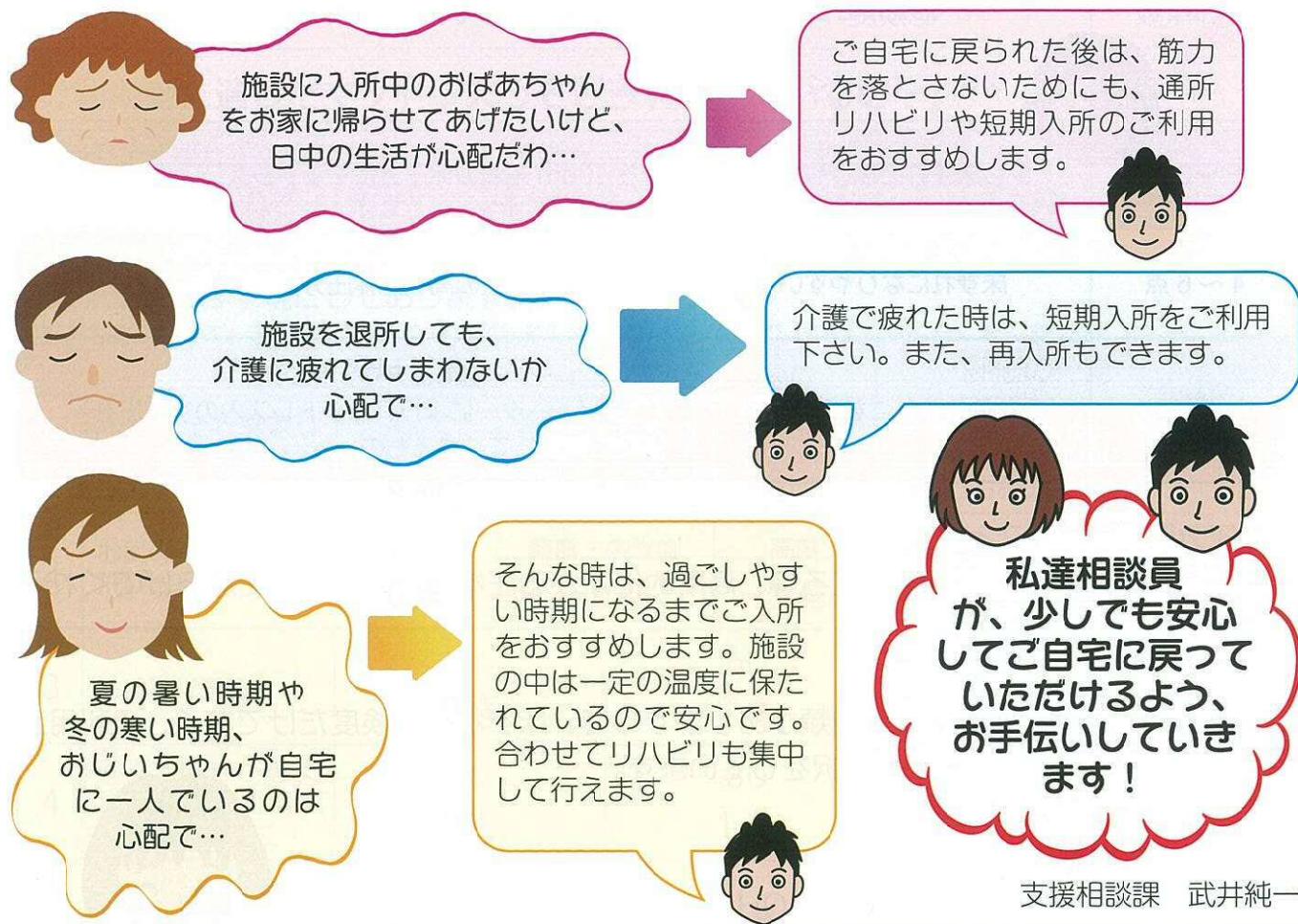
ふちはウレタンなので、ベッドサイドに座ってもふわふわせず、安定感があります。そのため、エアマットに比べ、座りやすく、介助もしやすくなっています。

これらを参考にして『ご自宅でも使用してみたい』など疑問や質問などがありましたらリハビリスタッフまでお声をかけて下さい。また、担当ケアマネへご相談下さい。



リハビリテーション科 岡本望

当施設ではご利用者の在宅復帰を応援しています！

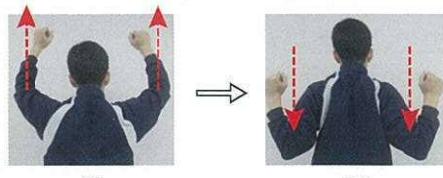


支援相談課 武井純一

【簡単リハビリ !! ~肩の体操~】

これらの運動は硬くなった肩甲骨を動きやすくするものです。肩甲骨の動きが良くなることで、肩が上がりやすくなり肩こりの解消にもなるので、お食事前や寝る前など少しの時間を使って是非行ってみてください。

- 正面を向いたまま左耳を肩に近づけるように首を傾ける。
30秒その姿勢を保持しましょう。右も同様に行ないます。
- 頭を左に倒し、鼻を肩に近づけるように寄せる。
30秒その姿勢を保持しましょう。右も同様に行ないます。
- ①両腕を上げ、
②肩を下に引き下げるよう両腕を下ろす。
この運動を10回～20回行います。



編集後記

介護段位制度からマットレスの特性など、やや小難しい内容となってしまいましたが、いかがでしたでしょうか？毎号、皆様にお役立ち情報を届けできるよう勉強して参ります。